



相双建設事務所
マスコット
キャラクター
「どくろーまん」

復旧復興だより

【この便りは、福島県相双管内の復旧・復興事業の進捗状況や地域づくり活動等の取り組みをお伝えするものです】

◆塚原地区海岸の整備状況をお知らせします！！

南相馬市小高区塚原地区海岸において、震災による津波で被災した海岸堤防、約0.3kmを復旧しております。津波などに対応できるよう、堤防を震災前から約1m高くするとともに、コンクリートを厚くするなど、津波に対して粘り強い構造としております。一日も早く、堤防工事を完成させ、皆様の安全・安心向上のため、努めてまいります。



◆復興公営住宅「牛越団地(第3工区)」の入居を開始します。

南相馬市原町区内において、牛越団地の建築工事等を順次進めていますが、このたび、第3工区(4号棟、5号棟)68戸について、8月1日から入居開始出来る予定になりました。相双建設事務所管内の県復興公営住宅は、既に入居を開始している北原、南町、上町及び西町団地とあわせて、合計879戸が完成しました。これにより整備する予定の985戸のうち、約90%が完成となりました。



牛越団地4号棟(平成29年7月撮影)

やぎさわ
◆県道原町川俣線八木沢トンネルの工事状況についてお知らせします!!



県道原町川俣線の八木沢トンネルについては、平成30年の相馬野馬追祭前の通行開始を目指して、工事を進めています。

福島県相馬郡飯館村の「いいたて村の道の駅までい館」は8月12日午前10時にオープン予定です。

～ 今月(7月)開催の所内研修会等の紹介 ～

◆工事情報共有システム操作説明会を行いました

工事発注者と受注者の工事監理業務の効率化を目的とした「情報共有システム」の説明会を7月18日に南相馬合同庁舎で開催しました。業務の効率化を図ることで、復旧復興の加速化が期待されます。



◆自治法派遣職員との意見交換会を行いました!!

相双建設事務所には復旧復興業務のため、6県(新潟県、愛知県、滋賀県、岡山県、島根県、長崎県)から12名の職員を派遣して頂いております。より、効率的な業務を行うために、7月24日に意見交換会を行いました。交換会の結果をふまえて、さらなる復旧復興業務の加速化へ努めてまいります。



～ 今月(7月)開催の地域づくり活動の紹介 ～

◆かえっこバザール〈夏〉のボランティア活動が実施されました!!

7月9日に南相馬市民文化会館で相双建設事務所職員で構成される相双ふるさと応援隊メンバーがかえっこバザールのボランティア活動を行いました。当日は他にも地元の高校生など、多くの方々が参加していました。7月は河川愛護月間であることから、今回のかえっこでは、川に親しんで、地域河川環境や水辺の生物について、理解を深め、保全・再生に取り組むきっかけとなるようなワークショップを開催しました。



当日はエコたんも駆けつけて、盛り上げたドン♪



◆東日本大震災の災害復旧工事の進捗状況(平成29年6月末)

東日本大震災で被害を受けた当事務所所管の道路、河川、海岸等の災害復旧工事の進捗状況は右に示すとおりです。
(帰還困難区域で査定が未実施の箇所は含まれていません。率は事業箇所数で算出した割合です。)

